

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただく準備ができています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 令和元年 10月号 NO. 314

<観一祭>



9月7日に観音寺第一高等学校の皆様へ招待され観一祭に行ってきました。今年のテーマは「おもし令和、観一祭」でした。長い伝統と新しい時代に向けて高校生たちの若い力、生き生きとした笑顔を見てお年寄りも元気をもらい「来てよかった。ええのが見れた」と喜ばれ、お昼にはうどんやお寿司をご馳走になりいつもと違う環境で楽しい時間を過ごすことができました。

<お月見をしました>

9月13日は中秋の名月でした。みんなで作ったお団子を飾りながら「もう秋やなあ」「お団子おいしそうやなあ」など会話も弾みました。お年寄りの皆さんは、さつま芋を手にとってながめたり、いがのついた栗をめずらしそうに見たりして、秋を感じておいででした。



<編集後記>

日ごとに過ごしやすい季節になってきました。敬老の日を中心にたくさんの方がお見舞いに来られ、みなさんの嬉しそうな顔が見られました。ありがとうございました。

今月広報担当：西山・福田明・豊田

<下出地区慰問>

下出地区の有志の方々が慰問に来てくださいました。お年寄りも毎年とても楽しみにしています。なじみのある曲の演奏や日本舞踊などを披露して頂き、一緒に手拍子を打ったり、歌を歌ったりして昔を懐かしみながら「来年も楽しみやな。長生きせないかん」と嬉しそうに話しておられました。

